八尾徳洲会総合病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 （整理番号）	潰瘍性大腸炎に対するカログラストメチルによる寛解導入治療後の再燃率を評価する後方視的研究(B24-183)
当院の研究責任者 （所属・職位）	八尾徳洲会総合病院　炎症性腸疾患科（消化器内科）　西村　東人
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	北里大学病院　堀井敏喜 札幌東徳洲会病院　前本篤男 高砂西部病院　西村東人 八尾徳洲会総合病院　西村東人 湘南鎌倉総合病院　西野敬祥
本研究の概要・背景・目的	潰瘍性大腸炎に対しては 5-アミノサリチル酸製剤（5ASA 製剤）の内服が基本治療として行われています。従来、5ASA 製剤の効果が芳しくない患者様においてはステロイドの内服薬で治療がされています。近年、カログラ（カロテグラストメチル）という薬剤が開発され、その有効性が報告されています。カログラ（カロテグラストメチル）は最大24週まで寛解導入療法として使用されますが、治療終了後どのように症状が再燃をするか不明です。本研究ではカログラ（カロテグラストメチル）投与後の再燃率とそのリスク因子について評価を行い、明らかにすることが目的です。
調査データ 該当期間	2022 年 4 月 1 日から 2025 年 5 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2022 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに八尾徳洲会総合病院炎症性腸疾患科（消化器内科）にて潰瘍性大腸炎に対してカロテグラストメチルを処方された患者さん。
研究の方法 （使用する試料等）	利用する情報 2022 年 4 月 1 日から 2025 年 5 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ提供 提供元機関の名称及び機関長の氏名 八尾徳洲会総合病院・病院長　原田博雅
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日：　研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究の遂行のための費用は、北里大学消化器内科学医局研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、徳洲会グループ利益相反マネジメント委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: **所属・職位:炎症性腸疾患科(消化器内科)・部長** **担　当　者:西村　東人(ニシムラ　ハルト)** **電　　話:072-993-8501**
備　考	